

金町駅北口周辺地区まちづくり

第1回 まちづくり勉強会

平成26年12月15日（月）

● 本日の説明内容

1. まちづくり勉強会の目的、スケジュール

2. 金町駅北口周辺地区の位置づけ

3. 金町駅北口周辺地区の現状

4. 金町駅北口周辺地区の課題

5. ドリームプランについて(金町駅北口周辺地区まちづくり協議会作成)

6. 金町駅北口周辺地区の今後のまちづくりに向けて

1. まちづくり勉強会の目的、スケジュール

まちづくり勉強会の目的

- 1) 金町駅北口周辺地区の今後のまちづくりを進めていくためには、区民の皆様と区との協働が必須です。日常的に金町駅を利用されている地域の皆様と意見交換を行い、まちづくりに対して、考え方を共有すること。
- 2) そのために、必要な情報（地区の現状や課題、事業手法等）や参考となる事例などを知ってもらうこと。
- 3) まちづくりは長い時間がかかるものですが、まちづくりをうまく進めるために今これからやることをはっきりさせること。

1. まちづくり勉強会の目的、スケジュール

まちづくり勉強会の開催スケジュール

第1回勉強会 (12/15、本日)

■勉強会の内容

- 金町駅北口周辺地区の現状と課題の整理
- 金町駅北口周辺地区の今後のまちづくりに向けて

第2回勉強会 2月頃予定

■勉強会の内容

- 地区のまちづくりの方策について
 - ・課題解決するためのまちづくり手法や進め方
 - ・関連する他地区の事例紹介

第3回勉強会 3月頃予定

■勉強会の内容

- 地区のまちづくりの具体化について
 - ・短期的に行う事
 - ・中長期的に考える事

※第2回、第3回の勉強会の時期や内容は、今時点での予定であり、変更になる可能性もあります。

2. 金町駅北口周辺地区の位置づけ

葛飾区都市計画マスタープラン(平成23年7月策定)

都市計画マスタープランとは・・・

- 平成42年(2030年)を目標年次とし、葛飾区が行うまちづくりの総合的な指針を定めたもの。

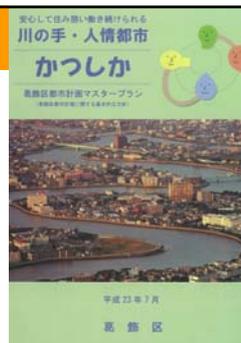
まちづくりの基本理念と目標

まちづくりの基本理念

- ①みんなで創る **誰もが安心・安全に暮らせるまち・かつしか**
- ②みんなで創る **地球環境に優しい潤いのあるまち・かつしか**
- ③みんなで創る **歴史・文化が息づくまち・かつしか**
- ④みんなで創る **生き生き住み働けるまち・かつしか**
- ⑤みんなで創る **若者・ファミリーが魅力を感じるまち・かつしか**

まちづくりの目標

安心して住み憩い
働き続けられる
川の手・人情都市
かつしか



2. 金町駅北口周辺地区の位置づけ

まちづくりの目標 (金町・新宿地域)

【まちの将来像】

賑わいと活力ある**広域複合拠点**の形成と誰もが安心して暮らせる良好な住環境のまち

【まちづくりの基本方針】

- 広域複合拠点の形成
- 大学と公園を核としたまちづくり
- 河川と連携した観光・レクリエーション
- 安全で良好な住環境形成、防災性向上

広域複合拠点：区の魅力や活力の創出をけん引する役割をもつ地区

将来都市構想図



2. 金町駅北口周辺地区の位置づけ

金町駅北口周辺の整備方針(葛飾区都市計画マスタープラン)

土地利用・市街地整備の方針

- 駅前広場の整備
- 歩行空間の再編
- 商業・業務機能の充実
→そのため、周辺を含めた再開発の検討

交通体系整備の方針

- 公共交通網の充実
- 北口駅前広場、歩行空間の再編
- 新宿地区、水元地域へのアクセス性充実

2. 金町駅北口周辺地区の位置づけ

道路網の整備

○金町駅北口周辺では、次の都市計画道路の整備促進が位置づけられています。

補助138号線、276号線、
補助277号線

○駅直近部では、理科大学通りとしょうぶ通りが**生活幹線道路**に位置づけられています。

生活幹線道路とは、主要幹線道路・地域幹線道路に囲まれた地区内の骨格道路であり、地区内の日常の利便性や防災などに対する生活の安全性の確保を図る道路です。



3. 金町駅北口周辺地区の現状

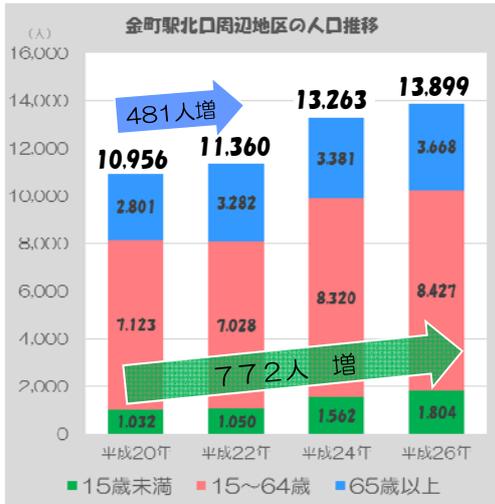
金町駅北口の人口



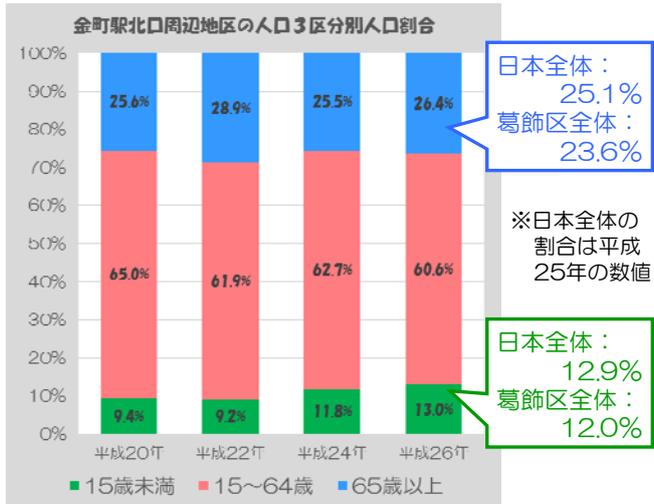
西水元、東水元、南水元、水元、東金町、新宿六丁目の合計
葛飾区統計書より

3. 金町駅北口周辺地区の現状

人口推移



年齢3区分別人口割合



東金町1丁目、2丁目、3丁目、新宿6丁目の合計 葛飾区統計書より

3. 金町駅北口周辺地区の現状

商業の事業所・ 従業者数の 推移

	事業所数(件)			従業者数(人)		
	平成14年	平成19年	増減数	平成14年	平成19年	増減数
東金町1丁目	126	122	-4	1,125	1,053	-72
東金町2丁目	27	21	-6	164	140	-24
東金町3丁目	67	46	-21	304	177	-127
合計	220	189	-31	1,593	1,370	-223

卸売・小売 年間販売額 の推移

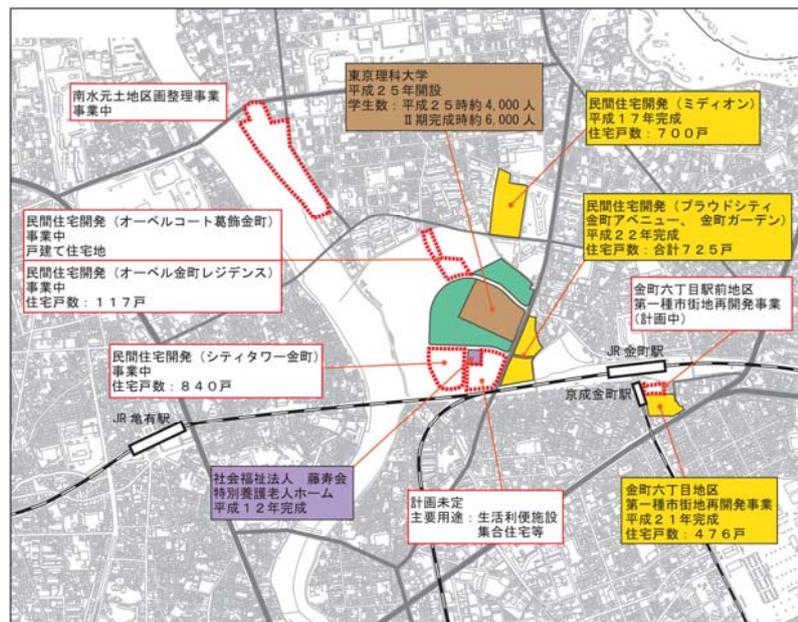
	年間販売額(百万円)			
	平成14年	平成19年	増減数	増減率
東金町1丁目	23,070	20,654	-2,416	-10.5%
東金町2丁目	5,746	4,609	-1,137	-19.8%
東金町3丁目				
合計	28,816	25,263	-3,553	-12.3%

葛飾区統計書より

3. 金町駅北口周辺地区の現状

金町駅周辺の開発動向

三菱製紙中川工場の撤退により地区の活力が停滞していたが、近年の工場跡地(新宿六丁目地区)や駅周辺での開発などが展開、今後も発展が期待されている。



3. 金町駅北口周辺地区の現状

新宿六丁目地区の状況



東京理科大学
葛飾キャンパス

3. 金町駅北口周辺地区の現状

葛飾区内の鉄道駅 1日の乗車人員上位5駅

1位	JR 新小岩駅	709百人
2位	京成 高砂駅	477百人
	(北総線分の乗入れ含む)	
3位	JR 金町駅	448百人
	京成 金町駅	120百人
4位	JR 亀有駅	395百人
5位	京成 青砥駅	226百人

葛飾区統計書2013より

金町駅北口のバス路線

金町駅北口から出る路線バスは
1日で**約200台**(*1)

- 午前7時台は2～3分間隔で運行(ピーク時)
- 駅南口発着の路線バスは、1日で約550台

金町駅北口のバス利用者数は
1日で**約68百人**(*2)

*1 平日の運行本数
京成バス(株)HPを基に作成

*2 京成バス(株)提供資料を基に算出

3. 金町駅北口周辺地区の現状

理科大学通いの歩行者・自転車交通量の推移



計測時間：午前7時～午後7時

計測場所：みずほ銀行金町支店前

天候：平成21年調査時「雨のち曇り」、平成25年調査時「晴れ」

3. 金町駅北口周辺地区の現状

駅周辺の駐輪場収容台数 (区+民間)

1位	新小岩駅	11,452台
2位	金町駅	9,499台
3位	亀有駅	6,159台
4位	お花茶屋駅	2,889台
5位	高砂駅	2,649台
6位	青砥駅	2,569台

駅周辺の放置自転車台数

1位	新小岩駅	349台
2位	立石駅	178台
3位	堀切菖蒲園駅	140台
4位	お花茶屋駅	120台
5位	金町駅	82台

※駅周辺は「放置自転車整理区域」に指定されています。

自転車と原動機付二輪車の合計値。葛飾区内の乗車人員上位5駅での比較
平成25年度調査駅前放置自転車の現況と対策（東京都）より

3. 金町駅北口周辺地区の現状

金町駅北口周辺地区の歩行者・自転車の様子

午前7時ごろ（理科大学通り）



通勤・通学時に歩道から、はみ出して人が歩いている

午前7時ごろ（金町駅北口）



朝夕のピーク時は、鉄道利用者、バス利用者で駅前広場が混雑する

午前11時ごろ（理科大学通り）



通勤時間帯以外でも、学生や買い物客で歩道から、はみ出すこともある



駅近くの駐輪場はすぐに埋まってしまう

3. 金町駅北口周辺地区の現状

金町駅を発着するバス路線



3. 金町駅北口周辺地区の現状

金町駅北口周辺地区のバス・タクシー乗り場の様子



歩行者空間（歩道）から直接バスに乗り降りできない



駅からタクシー乗り場に行くのに、道路を横断しなければならない



バス乗り場に屋根ができて雨は避けられる



駅への送迎は、道路に停めるしかない

3. 金町駅北口周辺地区の現状

金町駅北口駅前広場の面積比較



4. 金町駅北口周辺地区の課題

日常的に金町駅北口を利用する人にとっての地区の課題

1. 歩道が狭く、安全・快適に歩けない。
2. 自転車に乗る人が増え、人や自動車とのすれ違いなど危険がある。
3. 駅前広場が小さいため、バスやタクシーの乗り降りが不便である。
4. 駅への送り迎えの車が道路に停車すると、交通事故などが発生する危険性がある。

5. ドリームプランについて（金町駅北口周辺地区まちづくり協議会 作成）

「金町駅北口周辺のドリームプラン」とは

（金町駅北口周辺地区まちづくり協議会 作成）

〈経緯〉

- ◆金町駅北口の商店会の方々が中心となり、まちづくりに関する**アンケート調査**や**ワークショップ**を実施し、まちの課題を共有。
- ◆まちづくりを進める上では、地域の意見を取りまとめる「組織」が必要となり、平成24年3月に、金町駅北口周辺地区の自治町会や商店会の方々が「**金町駅北口周辺地区まちづくり協議会**」を設立。
- ◆設立後は様々な活動を行うとともに、地区の課題や今後の活性化のあり方などについても検討。
- ◆検討成果である金町駅北口に対する地域の想いを取りまとめた、「**ドリームプラン**」を作成し、平成25年8月に葛飾区長へ提案。

5. ドリームプランについて（金町駅北口周辺地区まちづくり協議会 作成）

平成23年に実施した住民等へのアンケート調査等で上げられた課題（一部抜粋）

◆平成23年に、金町駅北口の商店会の方々が中心となって実施したアンケート調査やワークショップにおいて、駅北口地区の課題として、右のような意見が出されました。

- 若者を集めるには、おしゃれな店の他、街路樹や花のある環境等の整備が必要。
- 水元公園を活かしたまちづくり、魅力の発信が必要。
- 駅と大学を結ぶ道路の改善が必要。
- 住宅開発や理科大学の立地など、駅西側が注目されているが、北口全域の活性化を見据えたまちづくりを忘れてはならない。

「まちづくりに関するアンケート調査」

- ◆対象者：金町駅北口周辺の商業者、居住者
- ◆回収数：788

5. ドリームプランについて（金町駅北口周辺地区まちづくり協議会 作成）

まちづくりのスローガン

「住んで良かった街No.1」の街になって欲しい
「新しい地域コミュニティの創造」

まちづくりの提案

今できること

- 安心して歩ける歩行者環境づくり
「理科大学通りのシンボルロード化」
「歩道の改修」「自転車置き場の整備」等

将来的には

- 地域のブランドイメージ向上
シンボルロード整備による活性化をバネに、
「拠点の整備」「商店街の環境整備」等

6. 金町駅北口の今後のまちづくりに向けて

金町駅北口周辺地区の都市計画マスタープランによる位置づけ
◆駅前広場の整備・歩行空間の再編 ◆公共交通網の充実 ◆商業・業務機能の充実

地区の良い点

近年の開発で、
○人口、特に若い世代が増えている。
○良好な環境が形成されてきている。

○自治町会や商店会などが、まちの活性化に向けて取組を行っている。

継続的に行うことにより

今後もさらなる発展性が期待されるまちである

その反面

地区の課題

●歩行者や自転車が增加し、一部道路が混雑するようになった。

●バスやタクシー利用、駅利用者をさばくには駅前広場が小さい。

人口増加などの発展にまちが対応し切れていない部分が出てきた

良い点を伸ばし、課題を解決するために

6. 金町駅北口の今後のまちづくりに向けて

●地区の良い点を伸ばし課題を解決するために、まずは
都市基盤（道路や駅前広場等）を安全・安心で快適なものに改善すること
が必要ではないかと考えます。

これにより

地区を歩く人、公共交通を利用する人が増えることで、
まちが賑わい活性化します。そして、**まちが発展**し、
さらに、**まちが賑わい活性化**するという、**好循環**が期待されます。